

～JR東労組青年部 夏季手当たたかいの柱～

会社の赤字宣伝による低額相場づくりには騙されることなく 堂々と要求する仲間をつくり出そう！

21春闘では「ベアゼロ・定期昇給係数2のカット」、2021年度期末手当の支給月数は4.0ヶ月（夏季手当2.0ヶ月・年末手当2.0ヶ月）、22春闘では「ベアゼロ・定期昇給係数4」と、私たちの生涯賃金は大きく低下しています。期末手当は私たちの生活給として大きな役割を担っています。しかしそのような実態がある中で「赤字経営だから出るだけマシだよね」「この状況だからしょうがないよね」という宣伝がされていませんか！？その宣伝に騙されていませんか！？そして「黒字になったら戻るだろう」という安易な期待をしていませんか！？満額回答をかちとるために、会社の赤字宣伝に騙されず堂々と要求する仲間をつくり出そう！

会社はこんなこと言ってませんか！？

会社



昨年と比較して大幅に収益が改善したように見えるけど、赤字という厳しい経営状況に変わりはないんだよ？

満額での定期昇給はありがたかったでしょ!?もらえるだけいいよね!?

皆さんは本当はこう思ってませんか！？

労働者



昨年のGWと比較して新幹線と在来線のご利用状況って217%だったよな・・・
出せない理由にはならない！！

定期昇給ってそもそも業績で左右されるものじゃないよね・・・
就業規則でそんなこと書いてなかったよな・・・

地道にコストカットしてるのに
会社は余った経費を無駄に使ってませんか・・・

夏季手当等に関する申し入れ

基準内賃金の3.0ヶ月を要求！

新型コロナウイルス感染症対応に対する特別手当として一律5万円を要求！

回答は「6月10日」まで！ 支払日は「6月30日」まで！

JR東労組青年部は「赤字宣伝によって夏季手当を出そうとしない言動」や

「少しでも出ればいい」という雰囲気づくりに騙されません！

